

山口赤十字病院

所在：〒753-8519 山口県山口市八幡馬場53-1



募集人数	待遇	病床数
6名 (令和6年度採用予定人数)	給与1年目: 430,000円/月 (日当直手当含む) 給与2年目: 460,000円/月 (日当直手当含む) 賞与2回(夏季・冬季)	377床

山口県中部の基幹病院として地域医療に従事し、急性期を主体とした総合病院としての機能に加え、地域周産期母子医療センター、小児救急医療拠点病院として産科、小児科医療を実施しています。また、赤十字としての救護活動にも注力。多数の認定施設で専門的な知識、技術が習得可能です。

研修プログラムの特徴

当院は山口県央・県北の基幹病院として2次医療圏に属しています。柔軟にプログラムが作成でき、各診療科ローテーションが可能。common disease等、多数の症例を経験できます。糖尿病サポートチーム、栄養サポートチーム(NST)、院内感染防止(ICT)チームなどのチーム医療にも力を入れています。

研修スケジュール例

1年目	内 24週	救 12週※	外 8週	小 8週
内…内科、救…救急部門、外…外科、小…小児科				
2年目	産 8週	精 4週	地 4週	選 36週
産…産婦人科、精…精神科、地…地域医療、選…選択科目研修				

※救急部門は救急外来所属で、内科系・外科系・小児科のそれぞれの医師の指導のもと行う。
また、救急部門の12週のうち、4週は麻酔科研修とする。
※外科、小児科、産婦人科、精神科は4週～8週 ※地域医療研修は、2年目に4週～8週

関連病院

- ・山口大学医学部附属病院
- ・宇部協立病院
- ・日本赤十字社和歌山医療センター
- ・山口県立総合医療センター
- ・関門医療センター
- ほか

主な勉強会

- ・ICLS講習会、BLS講習会、CPC(臨床病理検討会)(年1回)、金曜早朝講義、呼吸器セミナー、内科セミナー、消化器合同カンファレンス、抄読会(定期的)、その他各科症例検討会あり

指導医 (プログラム責任者)

[内視鏡外科部長]

山中 直樹 医師



研修医

研修2年目 [産業医科大学出身]

西宮 美穂 医師



Q 当院の自慢は?

総合病院として内科や外科をはじめ多岐にわたる分野での専門的な指導医が在籍しています。産科小児科領域では地域周産期センター・小児夜間急病センターを有しており、山口圏域での周産期医療で重要な役割を担っています。また、赤十字病院としての特性である災害医療も積極的に活動しています。

Q 研修内容のセールスポイントは?

各診療科の垣根が低く、他科へ気軽にコンサルトや相談ができ、各診療科にまたがって診療ができます。市中病院のためCommon diseaseから希少な難病・特定疾患までバランスよく豊富な症例を経験可能です。研修途中でも希望があれば、柔軟に研修プログラムが変更可能です。

Q どんな指導を心掛けていますか?

基本的に診療科に1人が配属される体制にしており、研修医各々の習熟度に応じてマンツーマンに指導しています。救急の場では主体的に診療に当たってもらい、上級医から必ずフィードバックを受けていただきます。

Q 医学生へのメッセージ

当院は医療スタッフに恵まれており、自分のペースで研修ができます。病院周辺も風情ある街並みで、きっと楽しい研修生活が送れますよ。

Q 研修先病院として選んだ理由は?

病院見学に行かせていただいた時に、指導医の先生方が熱心に教えてくださり、また診療科がそろっているため幅広く医療を学ぶことができると感じました。私はまだ将来何科に進むのか悩んでいたため、研修プログラムの自由度が高いことも魅力の一つでした。山口県内は医師の高齢化が進んでいると言われていますが、当院は若手の先生方も多く、質問しやすい環境であると感じました。

Q この病院を選んだよかったことは?

救急ローテの時は、当院は救急の専門医がいないため各科の先生方と一緒に救急対応をしますが、2年間で回らない科の先生方にも指導していただくことができます。研修医の数も多すぎないため症例の取り合いになることもなく、また同期にいろいろ相談しながら和気藹々と研修できています。先生方や病院スタッフの方々がかたく接してくださり、日々気持ちよく仕事ができるので、ありがたいです。

Q 研修で最も身についたことは?

ルート確保やエコーなどの基本的な手技はもちろん、手術野の縫合や、麻酔科での挿管手技などをとても丁寧に教えていただきました。

Q 医学生へのメッセージ

当院は山口大学と九州大学系列の病院ですが、研修医の出身大学は様々です。まずは1度病院見学に来て、雰囲気や研修内容を知ってもらえたらと思います。当院を選んでいただけたら嬉しいです。

お問い合わせ先

●担当部署：人事課 ●担当者：岡崎 奈津美 ●電話：083-923-0111
●Eメール：jinnji@yamaguchi-med.jrc.or.jp